

みよし市の生涯学習に関するアンケート調査 報告書（案）

令和3年 11月

目次

第1章 調査概要	1
1. 調査目的.....	1
2. 調査対象.....	1
3. 調査時期.....	1
4. 調査方法.....	1
5. 回収状況.....	1
6. 報告書の見方.....	2
第2章 結果の概要	3
1. 項目ごとの結果.....	3
2. まとめ.....	6
第3章 調査結果	8
1. あなたご自身について.....	8
2. 生涯学習の状況について.....	12
3. 生涯学習に対する今後の意向について.....	28
4. 生涯学習の成果について.....	34
5. 生涯学習の振興に向けて.....	38

第1章 調査概要

1. 調査目的

現行の「生涯学習推進基本計画」が令和3年度に計画期間である10年を迎えるため、「第3次みよし市生涯学習推進基本計画」を策定します。市民の生涯学習に関する意識や現状、課題等を把握し、計画へ反映することを目的としています。

2. 調査対象

みよし市在住の15歳以上の2,000名を無作為抽出

3. 調査時期

令和3年7月21日(水)～8月6日(金)

4. 調査方法

郵送による配布・回収

5. 回収状況

配布数	有効回収数	回収率
2,000件	830件	41.5%

6. 報告書の見方

- 集計は、小数点第2位を四捨五入しています。そのため、数値の合計が100%にならない場合があります。
- 基数となるべき実数(N)は、設問に対する回答者数を表します。
- 回答の比率(%)は、その質問の回答者数を基数として算出しています。そのため、複数回答の設問については、すべての比率を合計すると100%を超えることがあります。
- 【参考】に記載のあるものは、以下の内容を示したものです。
 - ・内閣府「生涯学習に関する世論調査」(平成30年実施)
 - ・「前回調査」：みよし市生涯学習推進基本計画改訂に伴う住民意識調査(平成22年実施)

第2章 結果の概要

1. 項目ごとの結果

■生涯学習の状況について

【生涯学習を行った際の場所や形態】

この1年間で生涯学習を行ったという人は、70.9%となっています。行った人のうち場所や形態について、「情報端末やインターネット」「自宅での学習活動(書籍など)」「職場の教育、研修など」が多くなっています。

【生涯学習の分野】

この1年間で生涯学習を行った人のうち、行った生涯学習の分野について、「体力づくりに役立つ活動」「趣味的な活動」「職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)」が多くなっています。

【行った生涯学習の満足度】

この1年間に行った生涯学習の満足度について、「満足している」「満足している」「やや満足している」の合計)の割合は66.2%となっています。

【生涯学習を行う主な目的】

生涯学習を行う主な目的としては、「健康・体力増進のため」「知識・教養・技術を高めるため」「生きがいのため」が多くなっています。主な目的としてあげられている上位の内容をみると、生涯学習の分野において上位となっている「体力づくりに役立つ活動」「趣味的な活動」「職業上必要な知識・技能」と関連のある内容となっていることがうかがえます。

【生涯学習を行うペース】

この1年間で生涯学習を行った人のうち、週に1日以上行っている人(「週に3日以上」「週に1~2日」の合計)は59.6%となっています。

【生涯学習を行う主な時間帯】

生涯学習を行う主な時間帯について、「平日(月~金曜日)の午前・午後・夜間」での学習活動が多くなっています。前回調査(平成22[2010]年実施)においては、生涯学習に参加できる時間帯として、「土・日曜日の午前・午後・夜間」が多くなっていました。ライフスタイル等の変化によって、生涯学習を行う時間帯・生涯学習に使える時間帯が異なっていることがうかがえます。

また、性別でみると、平日(月~金曜日)で行っている人は女性が多く、休日(土・日曜日・祝日)で行っている人は男性が多いという傾向があることがわかりました。

年齢別にみると、平日(月~金曜日)の午前・午後で行っている人は15~19歳、60歳以上が多く、平日(月~金曜日)の夜間で行っている人は20~50歳代が多くなっています。

【生涯学習を行う際に利用する主な市の施設】

生涯学習を行う際に利用する主な市の施設としては、「図書館学習交流プラザ(サンライブ)」が多くなっています。また、その他の回答として「自宅・家」「会社・職場」が多くなっています。

市の施設を利用しない理由、または施設を利用する上での問題点に関しては、「使える時間帯が希望と合わない」「利用に対する情報が乏しい」「希望する講座や教室がない」が多くなっています。

【生涯学習で身に付けたことの生かし方】

生涯学習を通じて身に付けた知識や技能、経験の主な生かし方について、「家庭・日常生活の中で生かしている」「仕事や就職の上で生かしている」「自分の健康の維持・増進に役立てている」が多くなっています。

【生涯学習に関する情報】

市の生涯学習に関する情報の主な手段について、「広報みよし」が55.5%と最も多く、半数以上となっています。その他には、「回覧や掲示版」「知人・友人からの紹介・誘い」となっています。

市に望んでいる生涯学習に関する情報については、「講座・教室の情報」「イベント情報(講演・展覧会など)」「施設の情報」が多くなっています。

【生涯学習をしなかった理由】

この1年間で生涯学習をしなかった理由として、「仕事や家事が忙しくて時間がない」「きっかけがつかめない」「講座や教室などが、自分の希望する内容や実施期間・時間に合わない」が多くなっています。

性別で見ると、「必要な情報をなかなか入手できない」「一緒に学習や活動をする仲間がいない」「生涯学習の活動の場や機会が少ない」「きっかけがつかめない」という回答において、男性の割合が高くなっています。一方で、「仕事や家事が忙しくて時間がない」「子どもや親などを見てくれる人がいない」「講座や教室などが、自分の希望する内容や実施時期・時間に合わない」という回答では、女性の割合が高くなっています。このことから、男性は情報をうまく入手できておらず、生涯学習を始めるきっかけがつかめないことに加えて、活動の場や機会、仲間がいないこともあり、生涯学習を行えていない傾向にあります。女性については、仕事や家事・育児・介護などで生涯学習に使える時間が限られており、自身のライフスタイル等に合った形で生涯学習に取り組むことができない傾向にあることがうかがえます。

■生涯学習に対する今後の意向について

【今後行ってみたい生涯学習の分野】

今後何らかの生涯学習を行ってみたい人（「してみたいと思わない」「無回答」を除いた割合）は86.8%となっています。

また今後行ってみたい生涯学習の分野については、「体力づくりに役立つ活動」「趣味的な活動」「健康に関して学ぶこと」が多くなっています。上位となっている分野から、健康や体力に関する活動や学習を望んでいる人が多いことがうかがえます。

【今後行う上での場所や形態】

今後生涯学習を行ってみたいと回答した人のうち、場所や形態に関する希望は、「情報端末やインターネット」「生涯学習センターなどの公的な場所における講座や教室」「自宅での学習活動（書籍など）」が多くなっています。

【今後生涯学習を行う上で利用したい市の施設】

今後生涯学習を行ってみたいと回答した人のうち、利用したい市の施設について、「図書館学習交流プラザ（サンライブ）」が52.8%と最も多く、半数を超えています。この他には、「勤労文化会館サンアート」「おかよし交流センター」が多くなっています。

■生涯学習の成果について

生涯学習で身に付けた知識や技能、経験を自分以外のために生かしたいと考えている人（「生かしたい」「どちらかといえば生かしたい」の合計）は58.1%と半数以上となっています。

生かしたいと考えている人のうち、身に付けた知識や技能、経験を主にどのような場所・機会に生かしたいかについて「趣味・サークル活動」が最も多くなっています。また、生かすために必要なことについて「同じ分野に興味のある人々との交流」となっています。

■生涯学習の振興に向けて

今後の生涯学習を活発にしていくために、市で力を入れていくべきこととして「生涯学習関連施設におけるサービスの充実」「受講しやすい多様なジャンルの学習講座」「生涯学習を始める人へのきっかけづくりの充実」を望んでいます。

2. まとめ

■身近な学習機会の提供やきっかけづくり

この1年間で生涯学習を行ったという人は70.9%となっており、今後何らかの生涯学習を行ってみたい人は86.8%となっています。現在生涯学習を行っていないけれども、今後行ってみたいという人が、約16%存在していることがわかります。生涯学習をしなかった理由の1つとしては、「きっかけがつかめない」となっています。

また、今後の生涯学習を活発にしていくために、市で力を入れていくべきこととして「生涯学習を始める人へのきっかけづくりの充実」を望んでいます。

このことから、今後生涯学習を行ってみたいと考えている人や行ったことがない人が興味を持ち、身近に、気軽に学習を始めるための機会の提供やきっかけづくりに向けた取組を行っていくことが必要です。

■ライフスタイルや市民のニーズに応じた学習機会の充実

今後の生涯学習を活発にしていくために、市で力を入れていくべきこととして「生涯学習関連施設におけるサービスの充実」「受講しやすい多様なジャンルの学習講座」となっています。

また、生涯学習をしなかった理由としては、「仕事や家事が忙しくて時間がない」「講座や教室などが、自分の希望する内容や実施期間・時間に合わない」となっており、特に女性での割合が高くなっています。

生涯学習の分野や場所、形態に関して実施と意向で比較してみると、市民のニーズが反映されていないことがうかがえます。

人生100年時代を見据えたライフサイクルの中では、人々の働き方を含めたライフスタイルや価値観の多様化により、市民の学習ニーズも多岐にわたります。すべての市民が心豊かで充実した人生を送ることができるよう、生涯にわたり誰もが、いつでも、どこでも、何度でも学ぶことができる学習機会の充実を図っていくことが重要です。

■自身の学びを地域や他者に生かすための取組の展開

生涯学習を通じて身に付けた知識や技能、経験の主な生かし方について、「地域活動やボランティア活動」「他人の学習や文化活動などの指導」に生かしている人は10%以下となっています。一方で、生涯学習で身に付けた知識や技能、経験を自分以外のために生かしたいと考えている人は58.1%となっており、特に若い世代での割合が高くなっています。

自身の学びの成果が地域や他者へ生かされることで、さらなる学びや地域活動への意欲が生まれ、学びと実践が行われることにより、地域課題の解決や魅力の創出につながっていくことが考えられます。学んだ知識や技能、経験や市民の主体的な活動を地域や他者に積極的に生かすことができる取組などを展開していくことが必要です。

■積極的な情報提供

市では、これまで多様なジャンルの講座や教室、イベントを行ってきました。しかし、市に望んでいる生涯学習の情報としては、「講座・教室の情報」「イベントの情報（講演・展覧会など）」という回答が多くなっています。このことから、市で行っている講座や教室などがうまく周知できておらず、市民に知られていないことがわかります。

また、生涯学習を行う上で市の施設を利用しない理由、利用する上での問題点については、「利用に対する情報が乏しい」ということもあげられています。

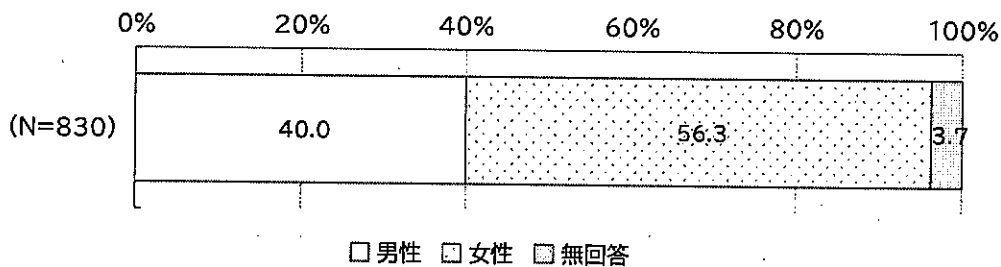
今後は、積極的に情報提供を行い、市民の豊かな生涯学習活動へとつなげていくことが求められます。

第3章 調査結果

1. あなたご自身について

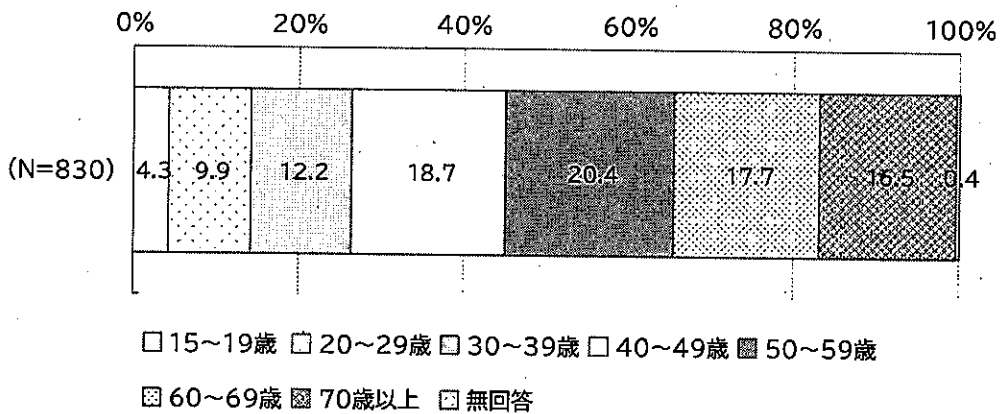
問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

「男性」が40.0%、「女性」が56.3%となっています。



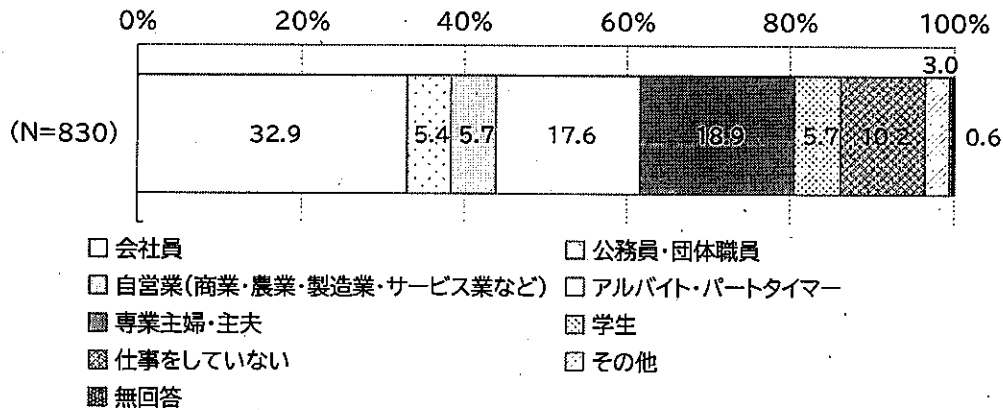
問2 あなたの年齢をお答えください。(1つに○)

「50～59歳」が20.4%と最も多く、次いで「40～49歳」が18.7%、「60～69歳」が17.7%となっています。



問3 あなたの職業をお答えください。(1つに○)

「会社員」が32.9%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫」が18.9%、「アルバイト・パートタイマー」が17.6%となっています。

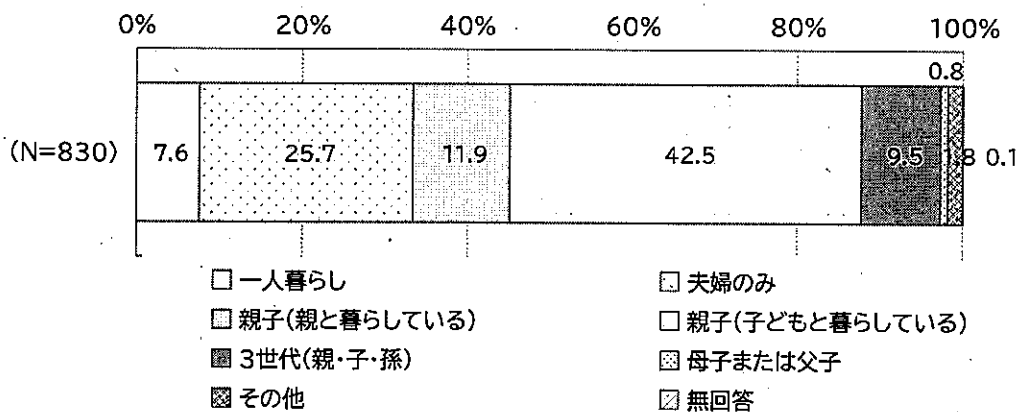


「その他」の主な回答

- ・講師 ・大学教員 ・保育士 ・退職者
- ・年金受給者 ・ユーチューバー ・浪人生 など

問4 あなたの家族構成についてお答えください。(1つに○)

「親子(子どもと暮らしている)」が42.5%と最も多く、次いで「夫婦のみ」が25.7%、「親子(親と暮らしている)」が11.9%となっています。

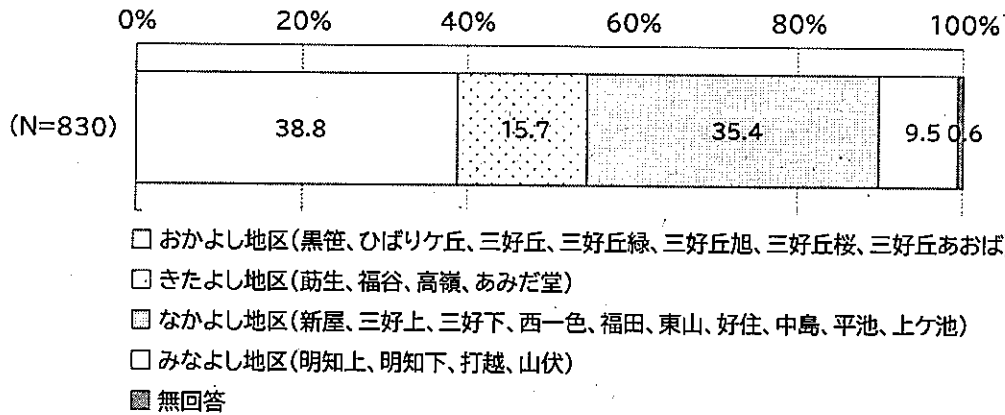


「その他」の主な回答

- ・姉妹 ・親 ・弟夫婦 ・親、妹、妹の子 など

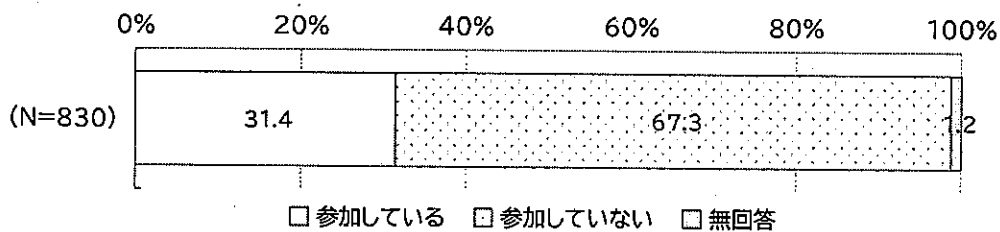
問5 あなたがお住まいの地域をお答えください。(1つに○)

「おかよし地区(黒笹、ひばりヶ丘、三好丘、三好丘緑、三好丘旭、三好丘桜、三好丘あおば)」が38.8%と最も多く、次いで「なかよし地区(新屋、三好上、三好下、西一色、福田、東山、好住、中島、平池、上ヶ池)」が35.4%、「きたよし地区(筋生、福谷、高嶺、あみだ堂)」が15.7%となっています。



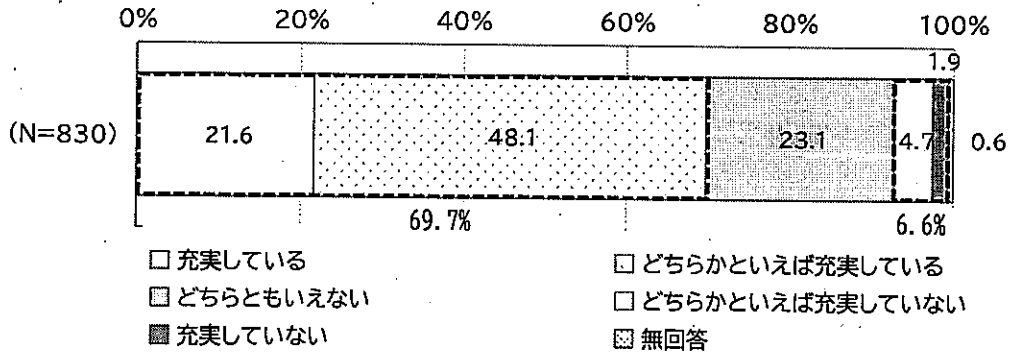
問6 あなたは現在、地域活動に参加していますか。(1つに○)

「参加している」が31.4%、「参加していない」が67.3%となっています。



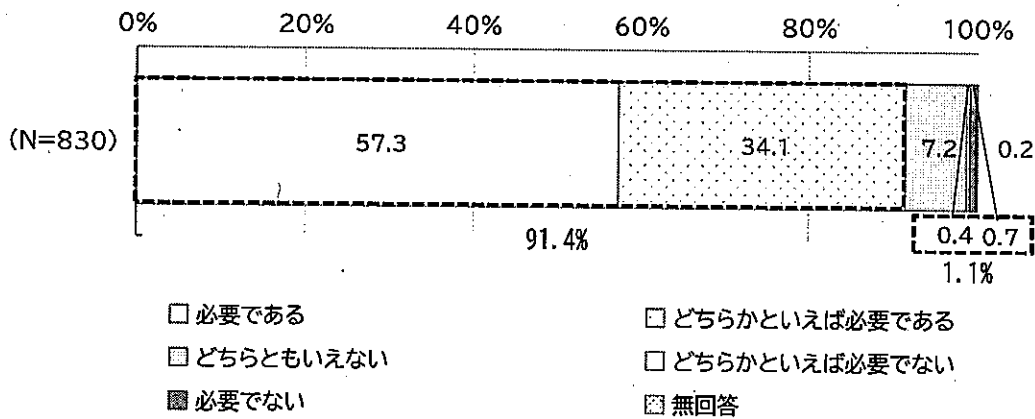
問7 あなたは、普段の生活において充実していると感じることがありますか。(1つに○)

「充実している」「どちらかといえば充実している」の合計は69.7%、「どちらかといえば充実していない」「充実していない」の合計は6.6%となっています。



問8 あなたは、何かを学ぶことが人生において必要であると思いますか。(1つに○)

「必要である」「どちらかといえば必要である」の合計は91.4%、「どちらかといえば必要でない」「必要でない」の合計は1.1%となっています。



【参考・前回調査】

「生涯学習」が今後の人生で必要であると思いますか？

「とても必要である」：13.9%

「必要である」：56.4%

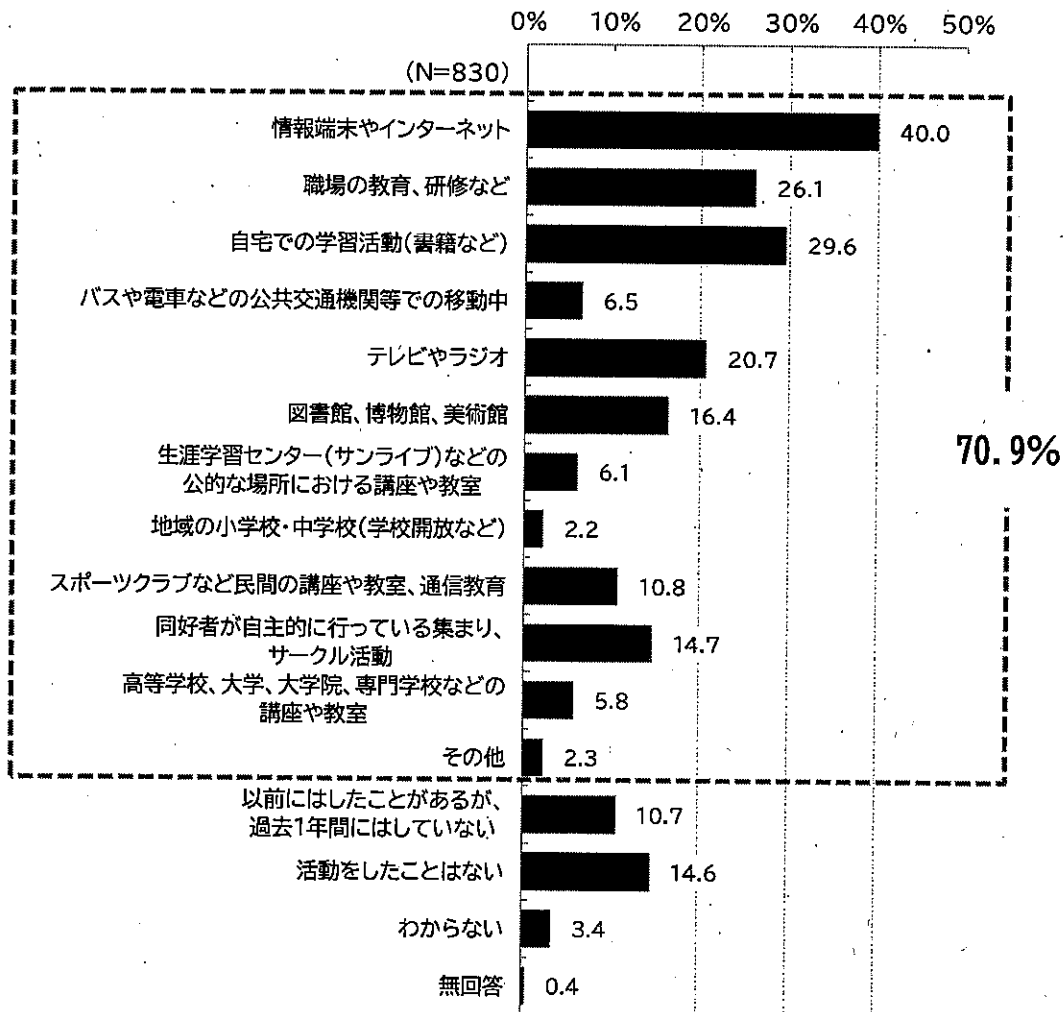
合計は、70.3%

2. 生涯学習の状況について

問9 あなたは、この1年間でどのような場所や形態で生涯学習を行いましたか。(〇はいくつでも)

「情報端末やインターネット」が40.0%と最も多く、次いで「自宅での学習活動(書籍など)」が29.6%、「職場の教育、研修など」が26.1%となっています。

この1年間に生涯学習を行った人(「以前にはしたことがあるが、過去1年間にはしていない」「活動をしたことはない」「活動をしたことはない」「わからない」「無回答」を除く)の割合は、70.9%となっています。



【参考・内閣府「生涯学習に関する世論調査」】
 この1年間における生涯学習の状況
 「学習をしたことがある」：58.4%
 「学習をしたことがない」：41.3%

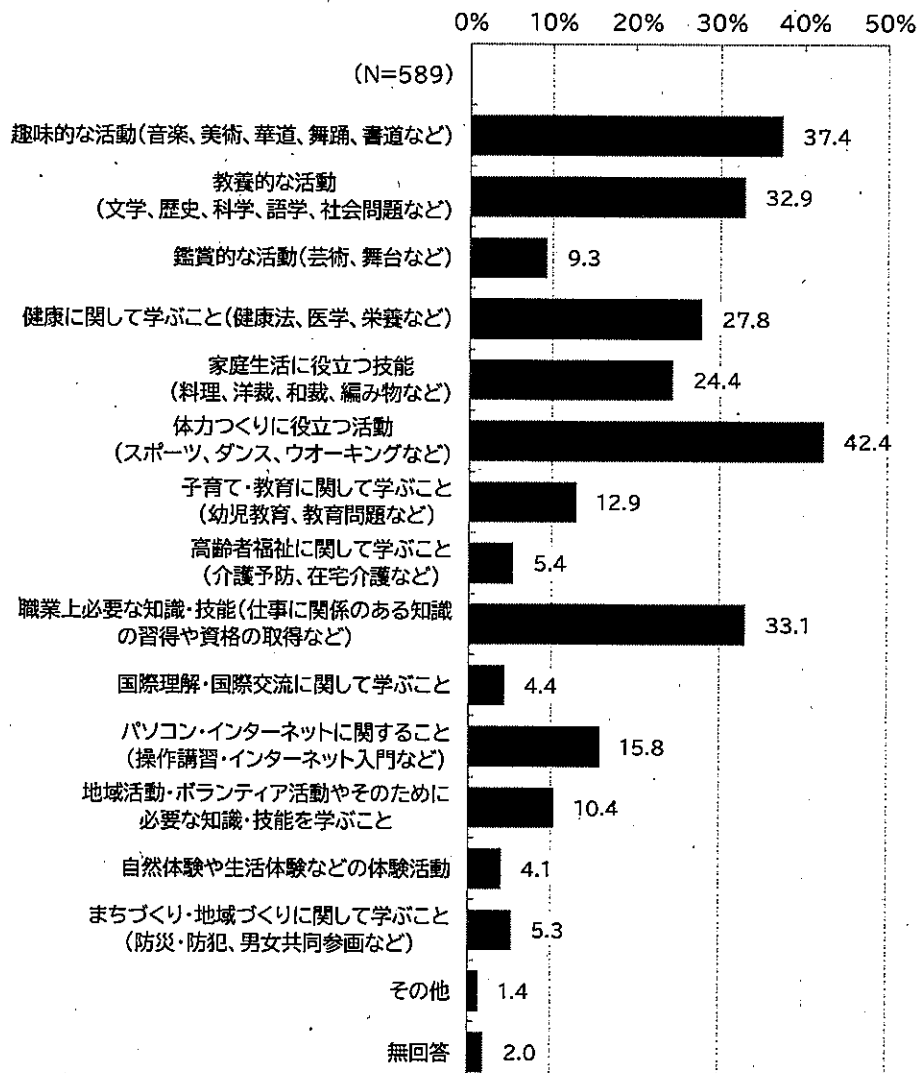
「その他」の主な回答

- ・いきいきクラブ ・ボーイスカウト ・ボランティア ・英会話教室 ・調べ学習 ・洋裁
- ・舞台鑑賞 ・YouTube等でゴルフ等を自主学习 ・天声人語等の書き写し など

問9で「1」～「12」を選択した方

問9-1 あなたは、どのような分野の生涯学習を行いましたか。(〇はいくつでも)

「体力づくりに役立つ活動(スポーツ、ダンス、ウォーキングなど)」が42.4%と最も多く、次いで「趣味的な活動(音楽、美術、華道、舞踊、書道など)」が37.4%、「職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)」が33.1%となっています。

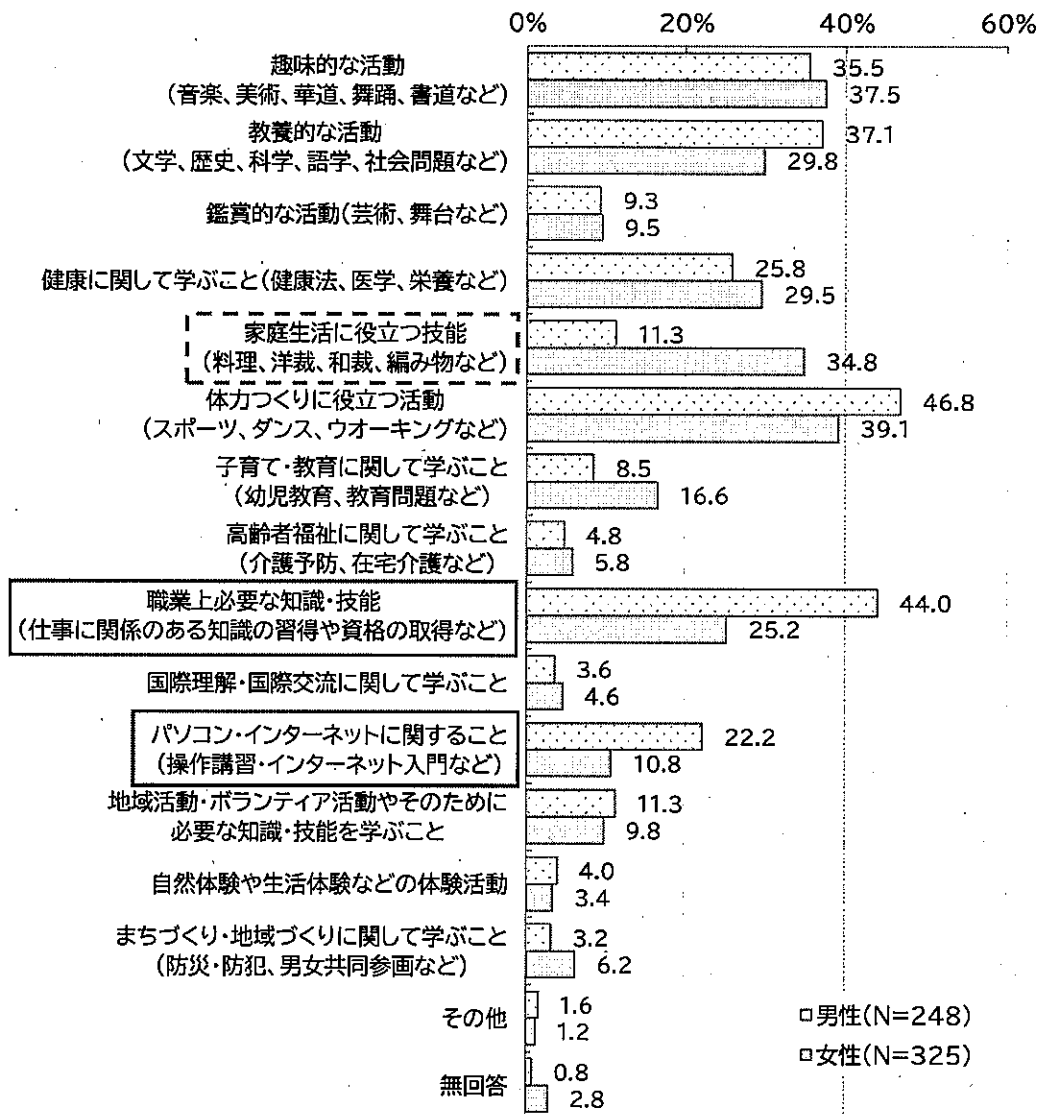


「その他」の主な回答

- ・SDGsについて
- ・お金、資産運用について学ぶこと
- ・企業職場に必要な知識を学ぶこと
- ・生前整理について
- ・日曜大工等について
- など

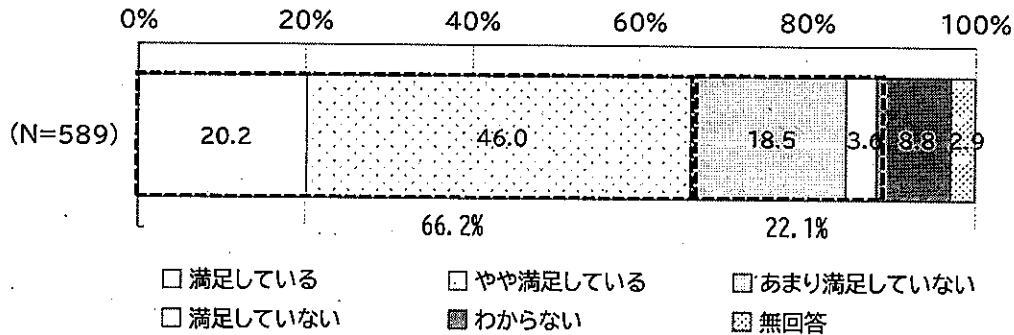
【性別】

この1年間で行った生涯学習の分野を性別で見ると、男性では「職業上必要な知識・技能」「パソコン・インターネットに関すること」が女性よりも特に多くなっており、女性では「家庭生活に役立つ技能」が男性よりも特に多くなっています。



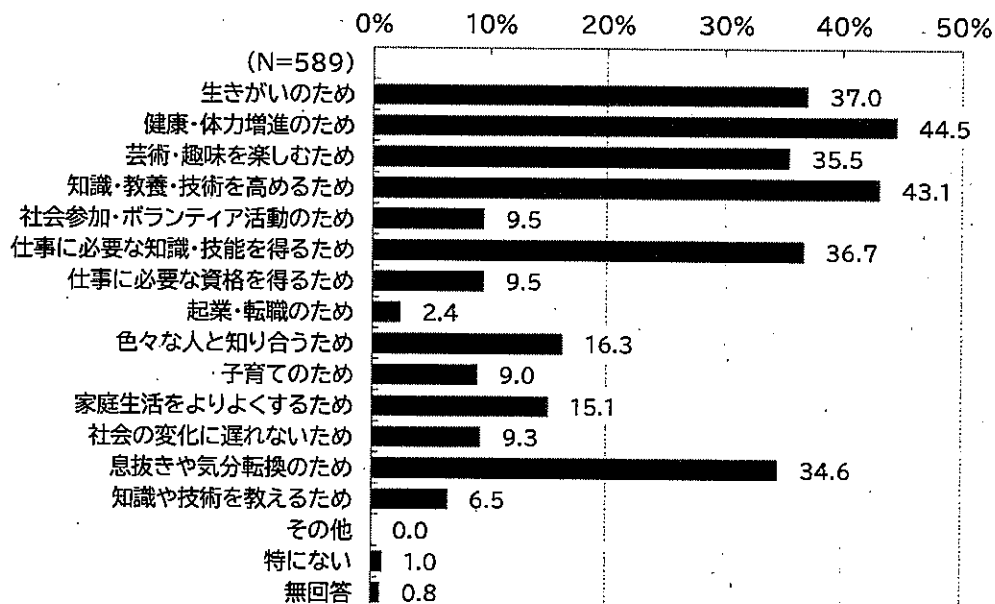
問9-2 あなたは、この1年間に行った生涯学習について満足していますか。(1つに○)

「満足している」「やや満足している」の合計は66.2%、「あまり満足していない」「満足していない」の合計は22.1%となっています。



問9-3 あなたが、生涯学習を行う主な目的は何ですか。(○は5つまで)

「健康・体力増進のため」が44.5%と最も多く、次いで「知識・教養・技術を高めるため」が43.1%、「生きがいのため」が37.0%となっています。



【参考・内閣府「生涯学習に関する世論調査」】

学習をした理由

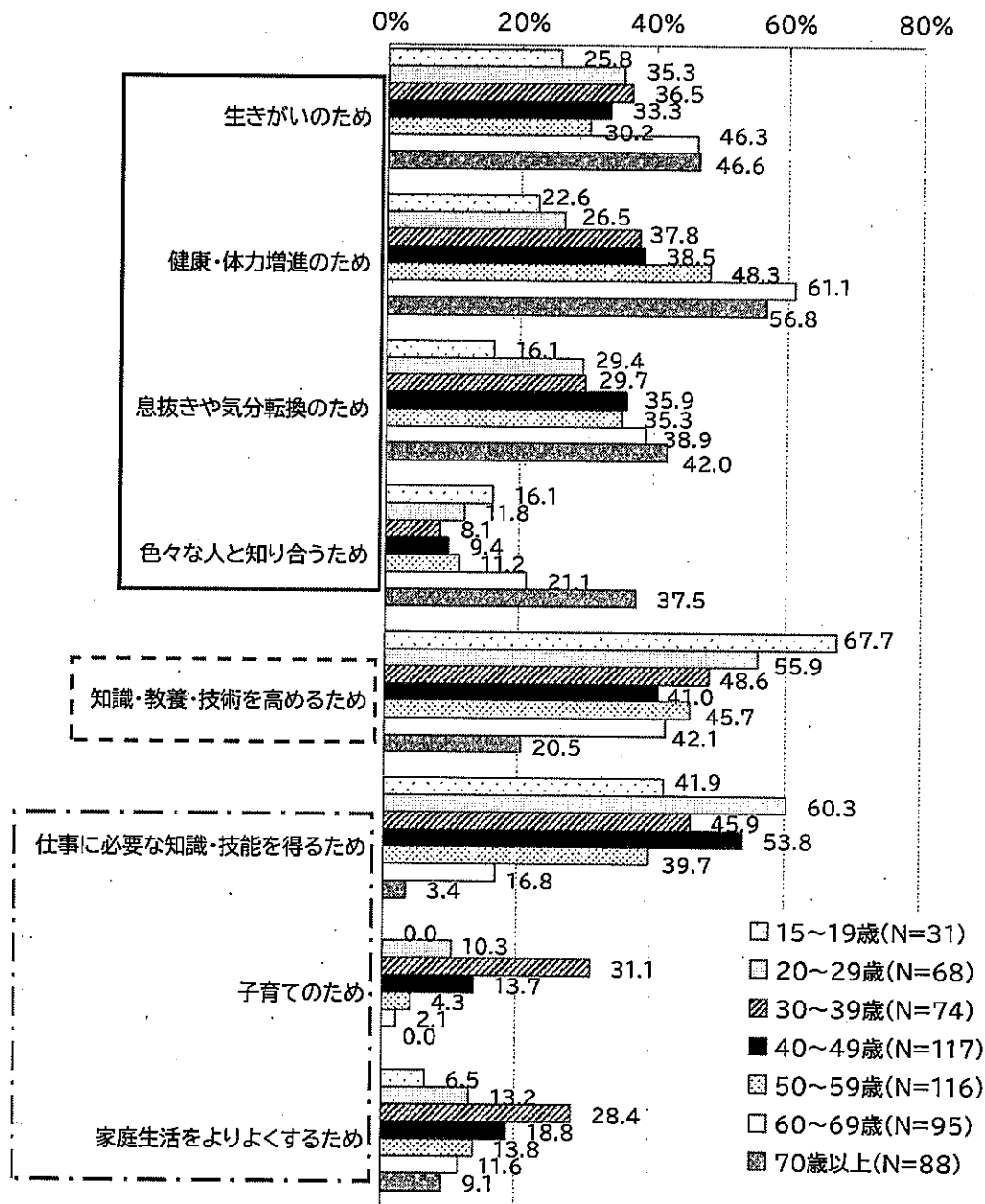
「教養を深めるため」：37.1%

「人生を豊かにするため」：36.2%

「現在の、または当時就いていた仕事において必要性を感じたため」：32.7%

【年齢別】

生涯学習を行う主な目的について、「生きがいのため」「健康・体力増進のため」「息抜きや気分転換のため」「色々な人と知り合うため」においては、他の年齢層と比べて60歳以上であり合いが高くなっています。「知識・教養・技術を高めるため」に関しては、若い年齢層で割合が高くなっています。「仕事に必要な知識・技能を得るため」「子育てのため」「家庭生活をよりよくするため」に関しては、20～40歳代で割合が高くなっています。

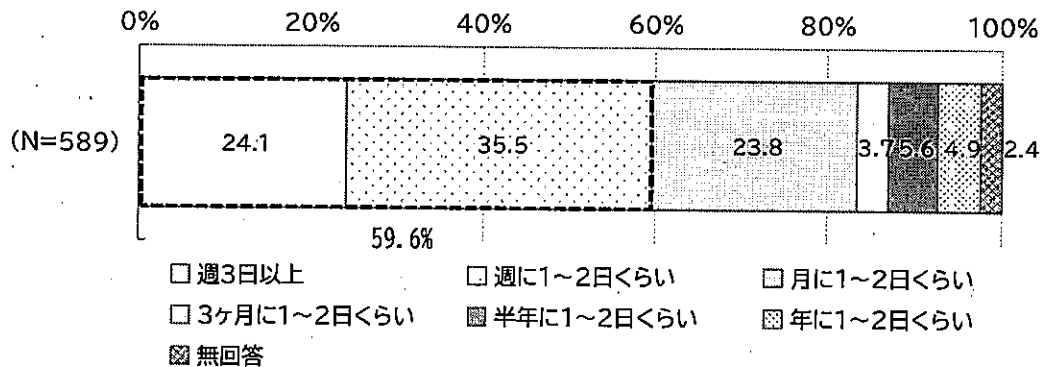


※年齢別による結果のグラフは一部抜粋

問9-4 あなたは、生涯学習をどのくらいのペースで行いますか。(1つに○)

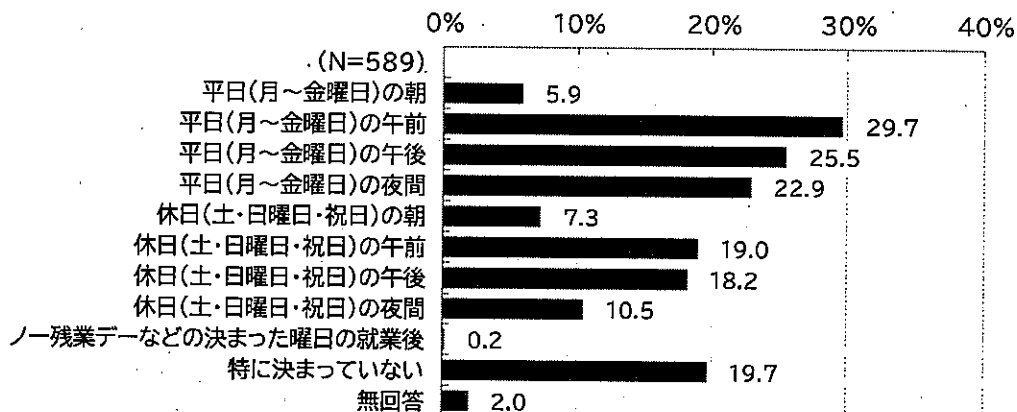
「週に1～2日くらい」が35.5%と最も多く、次いで「週3日以上」が24.1%、「月に1～2日くらい」が23.8%となっています。

この1年間で生涯学習を行った人のうち、週に1日以上行っている人（「週3日以上」「週に1～2日くらい」の合計）の割合は、59.6%となっています。



問9-5 あなたが、生涯学習を行う主な時間帯はいつですか。(○は3つまで)

「平日（月～金曜日）の午前」が29.7%と最も多く、次いで「平日（月～金曜日）の午後」が25.5%、「平日（月～金曜日）の夜間」が22.9%となっています。



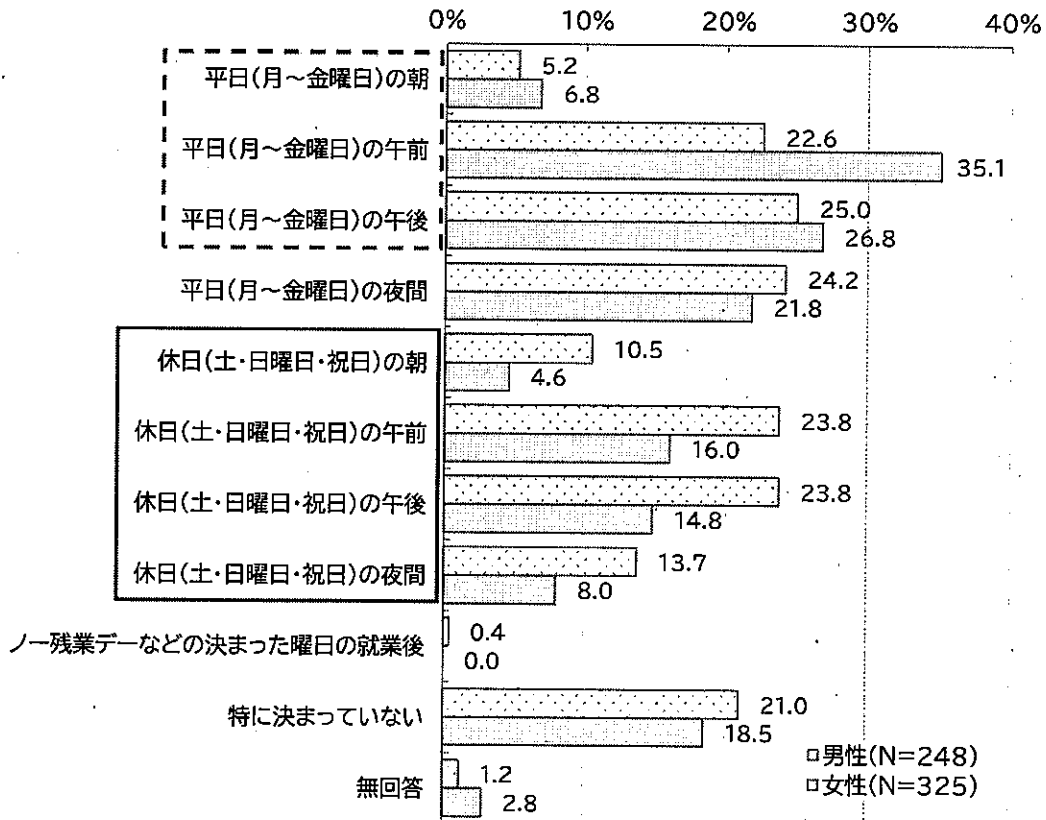
【参考・前回調査】

「生涯学習」に参加できる時間帯はいつですか？

男女ともに土日が多くなっており、女性は平日の午前も多くなっています。

【性別】

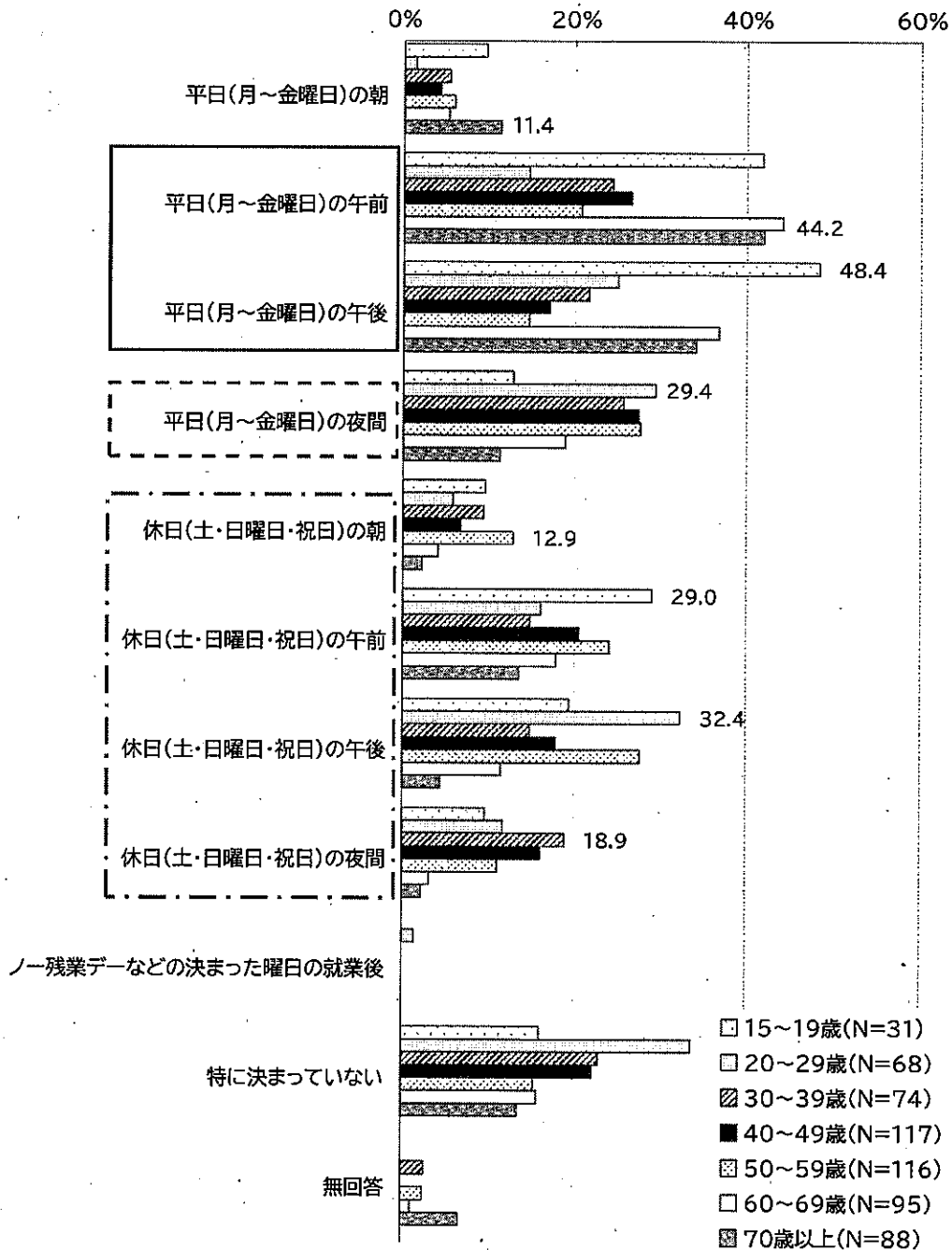
生涯学習を行う主な時間帯について、性別で見ると、平日（月～金曜日）で行っている人は女性が多く、休日（土・日曜日・祝日）で行っている人は男性が多いという傾向であることがわかります。



【年齢別】

生涯学習を行う主な時間帯について、年齢別にみると、平日（月～金曜日）の午前・午後で行っている人は15～19歳、60歳以上で割合が高く、平日（月～金曜日）の夜間で行っている人は20～50歳代割合が高くなっています。

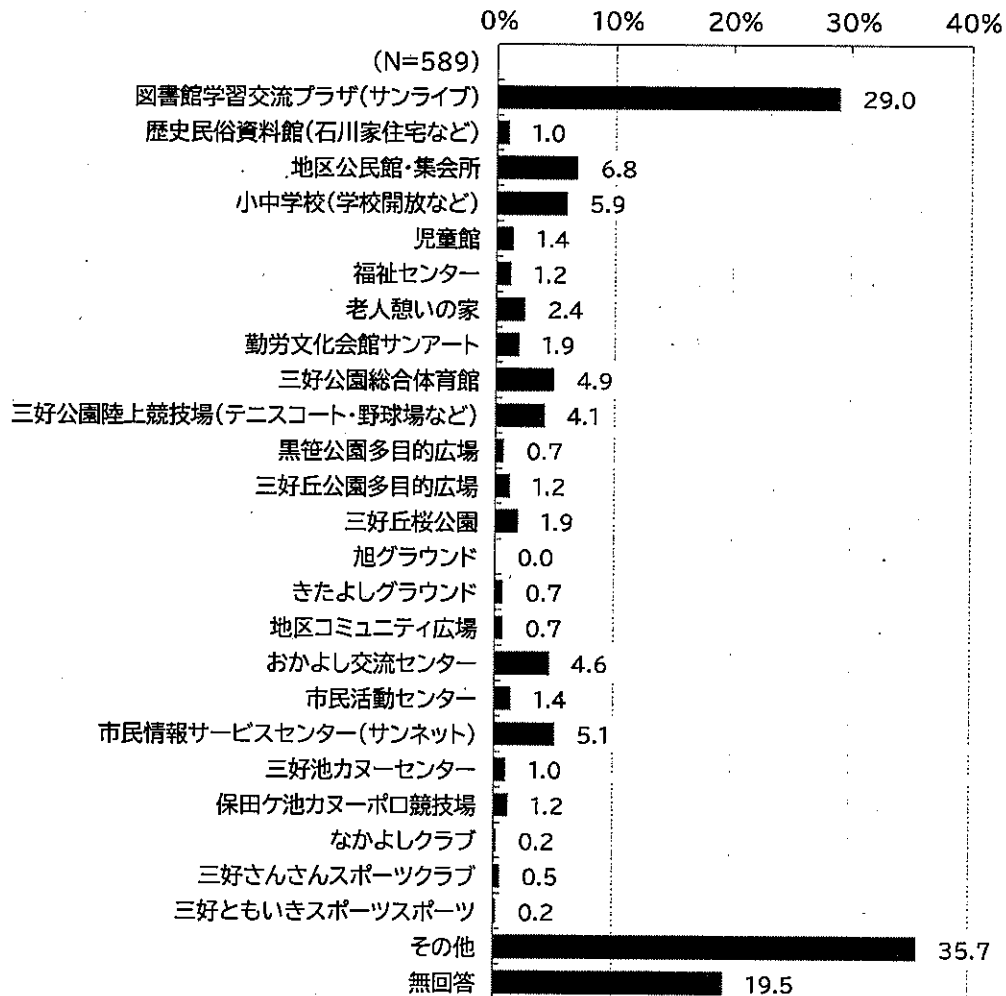
休日（土・日曜日・祝日）については、10～50歳代での割合が高くなっており、午前中のみ60歳以上も割合が高くなっています。



※数値の記載は各選択肢において1番割合が高かったもののみを記載

問9-6 あなたが、生涯学習を行う際に利用する主な市の施設はどこですか。(〇はいくつでも)

「図書館学習交流プラザ(サンライブ)」が29.0%と最も多く、次いで「地区公民館・集会所」が6.8%、「小中学校(学校開放)」が5.9%となっています。



「その他」の主な回答

- ・いこまい館 ・インターネット ・カリヨンハウス ・さんさんの郷 ・サンパワー
- ・スーパー内 ・スポーツセンター ・トラック協会 ・公園 ・家、自宅 ・会社、職場
- ・学校 ・塾 ・みよし市以外の施設 など